

4 年次後期・選択

1 単位・15 時間

【概要・目的】

対人関係や環境との不適合から生じる心の問題を治療する方法として、精神療法がある。心の問題に関する歴史とともに、その理論と実際について学ぶ。本授業を通じて、保健看護の臨床場面でそれがどのように行かされるのか、人との距離の取り方や、身体的病理と心理的病理の関係性についても考えられるようにする。

【到達目標】

- 1) 精神療法の代表的理論について説明できる。
 - 2) 精神療法の適応、方法、課題について説明できる。
-

【内容・スケジュール】

- 1) こころのメカニズムとは
 - 2) こころの病理に関する歴史の変遷
 - 3) 力動的精神療法①
 - 4) 力動的精神療法②
 - 5) クライエント中心療法
 - 6) 表現療法
 - 7) 認知行動療法
 - 8) その他の精神療法
-

【評価】

レポート（80%）、出席状況および参加態度など（20%）

【教科書】

使用しない

【推薦参考図書】

絆の精神分析 メッドハフシ ナカニシヤ出版

【その他】

chiharu_obata@fhw.oka-pu.ac.jp